|  |  |
| --- | --- |
| **題材系統表** | 題材は，五つの分野で構成され，活動のねらい，発想のきっかけ，使用する材料や用具などを考慮し，発達の段階とともに学びを深めることができるよう，系統的に配列されています。 |
|  |  |  |  | １・２上 | １・２下 |
| **A****表****現** | 【造】造形遊びをする | 材料や場所を基にして活動する | 材料を基にして | ・カラフル いろみず（p.28-29）・いっぱい つかって なに しよう　（p.38-39） | ・ひかりの プレゼント（p.10-11）・しんぶんしと なかよし（p.18-19）・だんボールに 入って みると！？　（p.44-45） |
| 場所・環境を生かして |  |  |
| 体全体を働かせながら活動する | ・すなや つちと なかよし（p.14-15）・ぺったん コロコロ（p.24-25）・ならべて ならべて（p.48-49） | ・つないで つるして（p.32-33） |
| 【絵】絵に表す | 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す | ・かきたい もの なあに（p.10-11）・やぶいた かたちから うまれたよ　（p.16-17）・いろいろな かたちの かみから　　（p.30-31） | ・とろとろえのぐで かく（p.22-23）・はさみの あーと（p.36-37）・ざいりょうから ひらめき　　　　（p.46-47） |
| 感じたこと，想像したこと，見たことから表す | 日常生活でかきためたことから表す |  | ・おはなみ スケッチ（p.8-9） |
| 生活経験から表す | ・みて みて あのね（p.20-21） | ・たのしかったよ ドキドキしたよ　（p.26-27） |
| 想像したことから表す | ・のって みたいな いきたいな　　　（p.46-47） | ・ふしぎな たまご（p.16-17） |
| 物語などから感じたこと，想像したことから表す | ・おはなしから うまれたよ　　　　（p.34-35） | ・ことばの かたち（p.40-41） |
| 版に表す | ・うつした かたちから（p.58-59） | ・たのしく うつして（p.52-53） |
| 【立】立体に表す | 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す | 粘土で | ・ひもひも ねんど（p.18-19） | ・にぎにぎ ねん土（p.12-13） |
| 様々な材料で | ・はこで つくったよ（p.44-45） | ・くしゃくしゃ ぎゅっ（p.20-21） |
| 感じたこと，想像したこと，見たことから表す | 粘土で | ・ごちそう パーティー はじめよう！（p.26-27）・いっしょに おさんぽ（p.54-55） | ・おもいでを かたちに（p.38-39） |
| 様々な材料で |  | ・ともだち ハウス（p.50-51） |
| 【工】工作に表す | 飾るもの・使えるものをつくる | ・ちょきちょき かざり（p.12-13）・ひらひら ゆれて（p.32-33）・かざって なに いれよう（p.40-41） | ・わっかで へんしん（p.14-15） |
| 遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる | ・おって たてたら（p.22-23）・かみざら コロコロ（p.50-51）・にょきにょき とびだせ（p.56-57） | ・まどから こんにちは（p.24-25）・音づくり フレンズ（p.30-31）・わくわく おはなしゲーム　　　　（p.42-43）・パタパタ ストロー（p.48-49） |
| 伝え合うものをつくる |  |  |
| **B****鑑****賞** | 【鑑】鑑賞する | 身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じ取る | ・でこぼこ はっけん！（p.42-43）・すきまちゃんの すきな すきま　　（p.52-53） | ・いろの 見えかた むげん大　　　　（p.28-29）・ともだち 見つけた！（p.54-55） |
| 自分の作品や身近な美術作品などのよさや面白さ・美しさを感じ取る |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ３・４上 | ３・４下 | ５・６上 | ５・６下 |
| ・ぬのをつないで（p.12-13）・ひもひもワールド（p.52-53） | ・光とかげから生まれる形　　　　　（p.38-39） |  |  |
| ・「小さな自分」のお気に入り　　　（p.30-31） | ・ここにいたい（p.10-11）・まどをのぞいて（p.46-47） | ・あんなところがこんなところに見えてきた（p.10-11）・光と場所のハーモニー（p.44-45） | ・ここから見ると（p.12-13）・自然を感じるすてきな場所で　　（p.22-23）・思い出のあの場所に（p.44-45） |
| ・クミクミックス（p.40-41） | ・ここをつつんだら（p.20-21）・つなぐんぐん（p.24-25） |  |  |
| ・絵のぐ＋水＋ふで＝いいかんじ！　（p.8-9）・ペタパタひらくと（p.28-29）・土でかく（p.48-49） | ・絵の具でゆめもよう（p.8-9）・光のさしこむ絵（p.32-33）・これでえがくと（p.40-41） | ・でこぼこの絵（p.32-33）・消してかく（p.40-41） | ・墨と水から広がる世界（p.10-11）・感じて 考えて（p.30-31） |
| ・わたしの6月の絵（p.18-19） |  | ・絵の具スケッチ（p.8-9） |  |
| ・あの日あの時の気もち（p.24-25） | ・わすれられない気持ち（p.26-27） | ・心に残ったあの時 あの場所　　　（p.22-23） | ・わたしの大切な風景（p.24-25） |
| ・ひらいて広がるふしぎなせかい　（p.36-37） | ・まぼろしの花（p.16-17） | ・心のもよう（p.14-15）・まだ見ぬ世界（p.26-27） | ・音のする絵（p.20-21） |
| ・ことばから形・色（p.42-43） | ・言葉から形・色（p.44-45） | ・言葉から思いを広げて（p.46-47） | ・言葉から想像を広げて（p.42-43） |
| ・いろいろうつして（p.54-55） | ・ほってすって見つけて（p.54-55） | ・ほり進めて刷り重ねて（p.50-51） | ・版で広がるわたしの思い　　　　（p.50-51） |
| ・切ってかき出しくっつけて　　　　　（p.16-17） | ・立ち上がれ！ ねん土（p.14-15） | ・わたしのいい形（p.48-49） | ・固まった形から（p.28-29） |
| ・カラフルフレンド（p.10-11）・くぎうちトントン（p.32-33） | ・ひみつのすみか（p.36-37） | ・糸のこスイスイ（p.20-21）・立ち上がれ！ ワイヤーアート　　（p.30-31） | ・光の形（p.14-15） |
| ・ねん土マイタウン（p.46-47） | ・元気のおまもり（p.30-31） | ・のぞいてみると（p.12-13） | ・水の流れのように（p.40-41） |
| ・クリスタルアニマル（p.26-27） | ・ようこそ！ ゆめのまちへ　　　　（p.48-49） | ・ミラクル！ ミラーステージ　　　（p.38-39） | ・未来のわたし（p.48-49） |
| ・空きようきのへんしん（p.38-39） | ・ギコギコ トントン クリエイター　（p.18-19）・おもしろだんボールボックス　　（p.28-29） | ・使って楽しい焼き物（p.24-25） | ・おもしろ筆（p.8-9）・すてきな明かり（p.26-27）・１まいの板から（p.32-33） |
| ・くるくるランド（p.14-15）・ふき上がる風にのせて（p.20-21）・ゴムゴムパワー（p.44-45）・マグネットマジック（p.50-51） | ・コロコロガーレ（p.12-13）・ゴー！ ゴー！ ドリームカー　　　（p.50-51） | ・形が動く 絵が動く（p.18-19）・わくわくプレイランド（p.42-43） | ・くるくるクランク（p.16-17） |
|  | ・カードでつたえる気持ち　　　　（p.42-43） | ・伝え合いたい思い（p.52-53） | ・ドリーム・プロジェクト　　　　　（p.46-47） |
| ・み近なしぜんの形・色（p.22-23） | ・色合いひびき合い（p.22-23） | ・水から発見 ここきれい！　　　　（p.28-29） |  |
|  | ・ポーズのひみつ（p.52-53） | ・カードを使って（p.16-17） | ・この筆あと，どんな空？　　　　　（p.18-19）・わたしの感じる和（p.38-39） |

題材別カリキュラム表は以下の内容で構成されています。

|  |  |
| --- | --- |
| 分野 | 【造】造形遊びをする，【絵】絵に表す，【立】立体に表す，【工】工作に表す，【鑑】鑑賞する，のいずれかで示しています。 |
| 系統 | 分野の中で，さらに細かく系統を示しています。系統に関しては本書p.２-３をご参照いただき，６年間の学びを見通す際などにご参考ください。 |
| ページ | 教科書の掲載ページを示しています。 |
| 配当時間 | 題材を実施するにあたっての参考時数を示しています（１時間＝45分）。この枠に収めなければいけないということではありません。各学校や児童の実態に合わせてご検討ください。 |
| 題材名 | 教科書の題材名を示しています。教科書紙面において複数の展開例を示しているものは，展開例ごとに示しています。例）１・２上　かきたい もの なあに　～すきな もの いっぱい～　～おひさま にこにこ～ |
| 題材の目標 | 各題材の目標を，学習指導要領で示されている各学年の目標を踏まえた一文で示しています。※各題材での目標を，各学年の目標（１）（２）（３）それぞれに対応する三文で設定することも考えられます。 |
| 育てたい子どもの姿 | 「学びに向かう力，人間性等」の個人内評価とする部分や，日本文教出版株式会社が図画工作の学習で大切にしたいこと（「感じる・ためす・つくりだす」）などを踏まえ，題材を通して育てたい子どもの姿を示しています。※「感じる・ためす・つくりだす」については，教師用指導書「指導解説編」もあわせてご参考ください。 |
| 主な学習内容 | 児童の活動を中心として，授業の流れを示しています。 |
| 評価規準の例 | 各観点ごとに「おおむね満足できる」状況（Ｂ）について記載しています。・表現の題材においては，鑑賞する学習活動との関連を示すために「思考・判断・表現」のＢ鑑賞に関する評価規準も設定しています。関連して指導する場合にご参考ください。・鑑賞する題材では，独立して行うことを前提としているため「知識・技能」における「技能」に関する評価規準，「思考・判断・表現」におけるＡ表現に関する評価規準は設定していません。ただし一部の題材については上記の観点についても示しています。・「技能」において示している材料・用具は教科書紙面に基づくものです。実際に使用する材料や用具，中学年以降においては児童の経験を踏まえて，設定してください。例）５・６上「糸のこスイスイ」表現方法に応じて電動糸のこぎりや紙やすりを活用するとともに，板材や水彩絵の具についての経験や技能を総合的に生かしたり，表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして，表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。※評価の考え方については，教師用指導書「指導解説編」もあわせてご参考ください。 |
| 主な材料・用具 | 授業で必要な材料や用具を，教師，児童それぞれが準備するものとして示しています。学校や学級の実態に応じて，教師，児童いずれが準備するのかご検討ください。ここで示していないものであっても，活動をより広げるために用意しておくとよい材料や用具に関しては，教師用指導書「朱書編」でご確認ください。※材料・用具の取扱いについては，教師用指導書「材料・用具編」もあわせてご参考ください。 |
| 関連 | 幼児期／中学校といった校種間の関連，他教科等との関連，他の題材との関連などを示しています。関連は一例であり，他にも多様な関連が考えられますが，校種間接続や，カリキュラムマネジメントの視点からご参考ください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.８-９　**おはなみ スケッチ**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／日常生活でかきとめたことから表す　　２～４ |
| 目標 | いろいろな場所にある春を感じる形や色などを捉えながら表したいことを見付け，表し方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 身近な自然の形や色の面白さや楽しさ，不思議さを自分なりに感じ取り，感じ取ったことを表す楽しさを味わう子ども。 | ○校庭などに出て，春だと感じるものを探す。○自分がかきたいと思ったものを，感じた色でかく。○かいたものを友人と見合いながら，お互いが感じた春を話し合う。○かいたものを大きな画用紙などに並べて，さらに思い付いたものをかき足して表す。 | 教師：画用紙，共用の絵の具 など児童：クレヨン・パス，色鉛筆，スケッチボード，のり，タオル など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 春を感じながら絵に表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パス，共用の絵の具などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，春を探しながら感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく春を感じる形や色を見付けて，絵に表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：身近な自然や動植物を観察したり，季節ごとのよさを感じたりすることは，生活科の〔身近な人々，社会及び自然と関わる活動に関する内容〕と関連深い。道徳：Ｄ「自然愛護」との関連が深い。表しながら感じたことなどを基に道徳の学習につなげたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **造** | p.10-11　**ひかりの プレゼント**　材料や場所を基にして活動する／材料を基にして　　１～２ |
| 目標 | 光を通す材料で形や色が映し出される面白さを感じ取り，いろいろな形や色などを捉えながら，見え方や見え方の変化を楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 材料に積極的に働きかけ，形や色が映し出される面白さを感じ取り，様々な見え方や見え方の変化を試していくことを楽しむ子ども。 | ○光を通す材料を集め，材料を自由に選び光を通して映る形を試す。○材料を通して壁や床などに映し出される形や色の面白さを感じ取る。○光を通す材料を並べたり積んだり，色を塗ったりして映り方の変化を見付け，活動を広げる。○友人と，映る形や色を見合い，面白さや楽しさを話し合う。 | 教師・児童：卵パック，透明空き容器，ビニル袋，CDケース，セロハンテープ，ペン など教師：プラスチック段ボール，色セロハン，透明クリアファイル など児童：はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 材料に光を通して形や色を映すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 光を通す材料などに十分に慣れるとともに，材料に色をつけたり，並べたり，つないだり，積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，光を通す材料や，材料に光を通してできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，光を通す材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく材料に光を通して形や色を映す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４下p.38-39「光とかげから生まれる形」や５・６上p.44-45「光と場所のハーモニー」との関連が深い。低学年からの材料の経験の積み重ねが，中・高学年での活動の深まりへとつながっていく。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **立** | p.12-13　**にぎにぎ ねん土**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す／粘土で　　１～２ |
|  | **～すきな もの いっぱい～**　　１～２ |
| 目標 | 粘土を握ってできた形から表したいものを見付け，手や指の感覚を働かせていろいろな形や触った感じなどを捉えながら，表し方を工夫して立体に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 手や指の感覚を十分に働かせて，材料に関わり，何度も試しながら，つくりたい形に向かって工夫して取り組む子ども。 | ○粘土を握って形を変えることを知る。○いろいろな握り方を試して，いろいろな形をつくる。○握った形を基に．ひねりだしたりつまみだしたりして，自分の気に入った形にしていく。○お互いの作品を見合いながら，友人と形の面白さや，表現の工夫などを伝え合う。 | 教師・児童：粘土板，雑巾 など児童：油粘土 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 粘土を握ったり，握った粘土の形から思い付いたものを表したりするときの感覚や行為を通して，触った感じやいろいろな形などに気付いている。 | 粘土に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | 触った感じやいろいろな形などを基に，自分のイメージをもちながら，握った粘土の感触や形から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | 触った感じやいろいろな形などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品や粘土の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく握った粘土の形から，思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４上p.16-17「切ってかき出しくっつけて」へとつながる題材。最初に表したいものを考えるのではなく，材料に触れながら考えていくことを大切にしたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.14-15　**わっかで へんしん**　　飾るもの・使えるものをつくる　　２～４ |
| 目標 | 輪に飾りを付けながらどのように変身したいのかを考え，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して表し，友人とお互いに見せ合って楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の表現を楽しみ，自信をもって積極的に友人に見せたり，発表したりする子ども。 | ○細長い画用紙を輪にすると身に付けることができることを知る。○輪をつくって身に付けた様子を確かめたり，友人と見合ったりしながら，飾りを考える。○思いに合わせて材料の使い方を工夫して，飾りをつくる。○変身した姿を友人と見せ合い，面白さや楽しさを伝え合う。 | 教師・児童：セロハンテープ，ホチキス，ひも，リボン，身辺材 など教師：輪ゴム，色画用紙，工作用紙 など児童：はさみ，のり，ペン など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 輪に飾りを付けて，自分が変身するものをつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 色画用紙，はさみ，ホチキス，セロハンテープなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，輪に材料を付けたり，変身しつつある自分の姿を見ながら感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，変身した自分たちの姿や飾りの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく輪に飾りを付けて，自分が変身するものをつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 学校行事等：学習発表会などでの衣装として活用することもできる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.16-17　**ふしぎな たまご**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／想像したことから表す　　４～６ |
| 目標 | ふしぎなたまごから生まれるものやお話を想像し，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分なりの発想で想像を広げて表すことを楽しむ子ども。 | ○教科書の参考作品などを見ながら，どのようなたまごからどのようなものやお話がでてきているのか話し合う。○どのようなたまごがあったら面白いか想像し，たまごをつくる。○たまごから生まれるものやお話について想像を広げ，たまごの割れ方や飛び出し方なども考えて表す。○お互いの作品を見合いながら，どのような想像をしたのか友人と伝え合う。 | 教師：画用紙，色画用紙，共同絵の具 など児童：クレヨン・パス，ペン，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 不思議なたまごから生まれるものやお話を，思いを広げて表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パス，共用の絵の具，はさみなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，たまごをつくりながら想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく自分でつくったたまごから生まれるものやお話を，思いを広げながら表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 国語：国語においては順序立てて説明することが求められるが，絵に表すことでイメージの広がりをそのまま表すことができる。そのことを踏まえて指導にあたるようにしたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **造** | p.18-19　**しんぶんしと なかよし**　　材料や場所を基にして活動する／材料を基にして　　１～２ |
| 目標 | 新聞紙に体全体で関わりながら，造形的な活動を思い付き，いろいろな形や触いた感じなどを捉えながら，並べたり，破ったり，ねじったりするなどして，試しながら活動を工夫してつくる。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 限られた材料でも工夫することでいろいろなことができることを知り，新しいことを見付けるために繰り返し試す子ども。 | ○たくさんの新聞紙に出合う。○新聞紙を並べたり，まとったり，丸めたり，破いたりしながら，紙の大きさや感触などを全身で味わう。○紙の感触を味わいながら，思い付いたことを試す。○活動したことや活動の中で気付いたことなどを友人と伝え合う。 | 教師・児童：新聞紙，セロハンテープ など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 新聞紙に体全体で関わるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や触った感じなどに気付いている。 | 新聞紙に十分に慣れるとともに，並べたり，破いたり，まとったり，丸めたり，ねじったりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，新聞紙の形や大きさ，触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，新聞紙やつくったものの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく新聞紙に体全体で触れながら，思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：p.20-21「くしゃくしゃ ぎゅっ」との関連が深い。大きな紙に触れた経験が生きてくるだけでなく，新聞紙を中に詰めるなどして材料も活用できる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **立** | p.20-21　**くしゃくしゃ ぎゅっ**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す／様々な材料で　　２～４ |
|  | **～すきな もの いっぱい～**　　１～２ |
| 目標 | 紙をくしゃくしゃにすることを体全体で楽しみながら，感触やできた形から発想し，いろいろな形や色，触った感じなどを捉えながら表し方を工夫して立体に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 体全体で材料に関わって表すことで，表現したものに愛着をもち，大切にしようとする子ども。 | ○紙をくしゃくしゃにして，感じの変化を味わう。○紙を袋状にして中に新聞紙などを詰めたり，紙の形をさらに変えたりしながら表したいものを考える。○縛って形を変えたり，材料を貼ったりして，表現を深める。○作品の感触を全身で味わったり，友人とお互いに見合ったりして，楽しさを感じ取る。 | 教師・児童：新聞紙，ひも，リボン，モール など教師：クラフト紙，紙ひも，お花紙，木工用接着剤，両面テープ，共用の絵の具 など児童：ペン，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 紙をくしゃくしゃにしたり，くしゃくしゃにした紙から思い付いたものを表したりするときの感覚や行為を通して，触った感じやいろいろな形や色などに気付いている。 | 大きな紙，ひも，のりなどの接着剤などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | 触った感じやいろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，くしゃくしゃにする紙の感触や形から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | 触った感じやいろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品や紙の感触などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくくしゃくしゃにした紙から思い付いたものを立体に表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：p.18-19「しんぶんしと なかよし」と関連が深い。材料を有効的に活用することができる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.22-23　**とろとろえのぐで かく**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す　　２～４ |
|  | **～すきな もの いっぱい～**　　１～２ |
| 目標 | 指や手でとろとろえのぐの感触を楽しみながら表したいことを見付け，触った感じやいろいろな形や色を捉えながら，工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 表現を通して材料の感触を楽しみ，その面白さをたっぷりと感じ，味わうことができる子ども。 | ○とろとろ絵の具をつくり，指や手を使って絵に表す活動への関心や見通しをもつ。○思いのままに指や手で塗ったり，かいたりすることを楽しむ。○いろいろ試しながら思い付いたことを，表し方を工夫して表す。○題名を付け，友人と作品を紹介し合う。 | 教師・児童：雑巾・タオル など教師：段ボール・黄ボール紙，液体粘土，共用の絵の具，カップ など児童：汚れてもよい服装 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 手や指でかきながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して，触った感じやいろいろな形や色などに気付いている。 | 液体粘土，共用の絵の具に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | 触った感じやいろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，手や指でかいて感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | 触った感じや，いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品やとろとろ絵の具の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく指や手でかきながら，思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４上p.48-49「土でかく」などとの関連が深い。指や手の感覚を働かせながら表現していくことは，筆などの用具を使うときとは違った感覚が生じる。アレルギーなどには十分に配慮した上で，そうした感覚を大切にして活動したい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.12-13　**まどから こんにちは**　　遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる　　 |
|  | **～おうちの まどから～**　　４～６ |
| 目標 | カッターナイフで切込みを入れてできた窓の形や仕組みから表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら，工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 新たな用具を意欲的に使い，自ら工夫してつくることを楽しみながら想像を広げていく子ども。 | ○カッターナイフの使い方を知る。○色画用紙などにいろいろな切り込みを入れて窓をつくる。○折って立てるなどして，家の様子にしていく。○思い付いたことを付け加えたりかき足したりする。○友人とお互いの作品を紹介し，工夫したことなどを伝え合う。 | 教師・児童：折り紙・色紙，定規 など教師：カッターナイフ，カッターマット，色画用紙，カラー工作用紙，ボール紙 など児童：色鉛筆，ペン，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 窓が開く仕組みから思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | カッターナイフ，のりなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，開く窓の形や様子から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく窓が開く仕組みから，思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他教科等：カッターナイフは，図画工作だけでなく，様々な場面で使用する用具である。安全で適切な扱いについては丁寧に指導したい。 |
| **～まどを あつめて～**　　２～４ |
| 目標 | カッターナイフで切込みを入れてできた窓の形や仕組みから表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら，工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 新たな用具を意欲的に使い，自ら工夫してつくることを楽しみながら想像を広げていく子ども。 | ○カッターナイフの使い方を知る。○小さめの色画用紙などにいろいろな切り込みを入れて窓をつくる。○窓の向こうに見えるものを想像を広げてかく。○かいたものをみんなで集めて掲示し，表現の面白さなどを伝え合う。 | 教師・児童：定規 など教師：カッターナイフ，カッターマット，色画用紙，カラー工作用紙，ボール紙 など児童：色鉛筆，ペン，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 窓が開く仕組みから思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | カッターナイフ，のりなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，開く窓の形や様子から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく窓が開く仕組みから，思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他教科等：カッターナイフは，図画工作だけでなく，様々な場面で使用する用具である。安全で適切な扱いについては丁寧に指導したい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.26-27　**たのしかったよ ドキドキしたよ**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／生活経験から表す　　２～６ |
| 目標 | 日常生活の中で楽しかったことやドキドキしたこと，頑張ったことなどから表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 生活の中で心に残ったできごとや，そのときの感じを表すことで，生活を振り返り大切にしようと感じる子ども。 | ○毎日の生活の中から，楽しかったこと，ドキドキしたことなどを思い浮かべ発表する。○自分の楽しかったこと，ドキドキしたことなどを，そのときの様子を思い出しながら絵に表す。○友人と作品を見合いながら，どのようなことを表したのか，どのように表したのかを伝え合う。 | 教師：画用紙・色画用紙，共用の絵の具，割り箸 など児童：クレヨン・パス，ペン など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 生活の中で心に残っていることを絵に表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パス，共用の絵の具などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，生活の中で感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中で心に残っていることを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：生活科での活動や学校行事，学校生活の中からも表したいことを見付けられるようにするとよい。道徳：Ｃ「国際理解・国際親善」との関連が深い。紙面にある「外国の友だちの絵」を活用したい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **鑑** | p.28-29　**いろの 見えかた むげん大**　　身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じ取る　　２～３ |
| 目標 | いろいろな色の透明色紙を並べたり，重ねたりして，いろいろな色や形などを捉えながら，造形的な面白さや楽しさを味わい，見方や感じ方を広げる。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 材料に触れて，何度も試しながら，新しい色や形を見付ける楽しさや喜びを味わう子ども。 | ○いろいろな色の透明色紙に出合う。○並べたり重ねたりするなどいろいろ試しながら，新しい色や形を見付け，楽しさや面白さを味わう。○よいと思った見え方を教師に伝え，写真に撮ってもらう。○撮った写真を基に，見付けた色や形の造形的な面白さや楽しさを伝え合ったり，まとめたりする。 | 教師：透明色紙・色セロハン，白い板・白模造紙（机を覆う），デジタルカメラ，モニター など児童：筆記用具 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 透明色紙を使って，楽しい見え方を見付けるときの感覚や行為を通して，いろいろな色や形などに気付いている。 |  |  | いろいろな色や形などを基に，自分のイメージをもちながら，透明色紙や透明色紙でできる形や色などの造形的な面白さや楽しさについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい，楽しく透明色紙を使って，楽しい見え方を見付ける学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４下p.32-33「光のさしこむ絵」との関連が深い。ここでの材料の経験や，感じたことなどがこの後の活動での表現の深まりへとつながる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.30-31　**音づくり フレンズ**　　遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる　　２～６ |
| 目標 | 身近な材料で音を出す仕組みをつくり，いろいろな形や色，触った感じなどを捉えながら，音からイメージした飾りを工夫し，鳴らして楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分で考え工夫してつくった作品を鳴らして，友人と一緒に遊ぶ楽しさを感じ，身近な材料を使ってつくったもので楽しもうとする子ども。 | ○いろいろな材料を使って，どのような音が鳴るのか試す。○楽しいと感じた音や材料を使って，音の鳴る仕組みをつくる。○音の感じに合わせて飾る。○音楽に合わせたり，歌ったりしながら音を鳴らして，つくったものの楽しさや面白さを味わう。 | 教師・児童：空き箱，空き容器，空き缶，紙筒，身辺材，セロハンテープ など教師：色画用紙，輪ゴム，ビニルテープ，割り箸，木の枝，木工用接着剤 など児童：はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 音が鳴る材料や仕組みから，思い付いたものをつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色，触った感じなどに気付いている。 | はさみ，木工用接着剤，テープなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，材料を鳴らして感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，音を鳴らして自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく音が鳴る材料や仕組みから，思い付いたものをつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 音楽：身近なものから音を探す活動は，音楽の「A表現 (3)」の音遊びと関連が深い。相互に関連付けながら，音づくりの発想を広げていくことが考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **造** | p.32-33　**つないで つるして**　　体全体を働かせながら活動する　　１～２ |
| 目標 | 細長い紙をつないでいくことで造形的な活動を思い付き，いろいろな形や色などを捉えながら．つなぎ方やつるし方などを工夫し，友人とも関わりながら，新しくできていく形を楽しくつくる。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分で工夫したり，友人とつながったりして新しい形が生まれることに喜びを感じ，協力しながら新しいことをつくりだそうとする子ども。 | ○紙を細長く破いたり切ったりする。○破いたり切ったりした紙を，どんどんつないでいく。○友人とつながったり，協力したりしながら，つるしたりつないだりしてできる形を工夫する。○つないでできた形を見て回り，面白さを感じる。 | 教師・児童：新聞紙，チラシ，包装紙，セロハンテープ など教師：色画用紙の切れ端 など児童：のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 細い紙をつないだりつるしたりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 紙，セロハンテープ，のりに十分に慣れるとともに，つないだりつるしたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，細い紙やつないだりつるしたりしてできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちがつくったものの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく細い紙をつないだりつるしたりしながら，思い付いたことを工夫してつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 道徳：Ｂ「友情，信頼」との関連が深い。本題材では友人とつないでいくことで活動がより広がることが想定される。その経験を生かして，道徳の指導につなげていきたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.36-37　**はさみの あーと**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す　　２～４ |
| 目標 | はさみで紙を自由に切ることを楽しみ，切った形を見ながら表したいことを見付け，いろいろな形や触った感じなどを捉えながら，切り方や置き方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 無心になって用具を扱う楽しさを味わい，自由に切ることから生まれてくる形に面白さを見いだし，発想を広げて自分の表現につなげる子ども。 | ○はさみで思いのままにどんどん切ることを楽しむ。○切った形を見たり並べたりして，表したいことを見付け，のりで貼る。○切り足したり，貼り足したりする。○表したものを見て，題名を考える。○作品を見合い，自分たちの作品のよさや面白さを味わう。 | 教師：画用紙（長方形，正方形など小さめのいろいろなサイズや形のもの），黒画用紙 など児童：はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| はさみで紙をどんどん切ったり，できた形で表したりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や触った感じなどに気付いている。 | はさみ，のりに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，はさみで紙を切ることや，できた形から感じたことや想像したことから，表したいことを見付け，好きな形を選んだり，いろいろな形を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくはさみで紙をどんどん切って，できた形から表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：何度も並べ変えながら，自分がよいと思う画面を見付けて，そこから表現を広げる活動は，他の材料などを使って構成したり組み合わせたりする題材へとつながっていく。また白黒の画面という意味では３・４下p.54-55「ほってすって見つけて」との関連も考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **立** | p.38-39　**おもいでを かたちに**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／粘土で　　２～４ |
| 目標 | 楽しかったことやうれしかったことを思い出して表したいことを見付け，粘土のいろいろな形や触った感じなどを捉えながら．表し方を工夫して立体に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 楽しかった思い出など自分の記憶を形に表すことを通して，そのときの気持ちを大切にしようとする子ども。 | ○生活の中で心に残ったことを思い浮かべ，発表する。○思い浮かべたことから表したいことを考える。○つまみだしたりひねりだしたり，粘土べらや竹ぐしを使ったりしながら表す。○友人とお互いの作品を見合いながら，そのときの気持ちや思いを伝え合う。 | 教師・児童：粘土板，雑巾，新聞紙 など教師：土粘土，粘土板，竹ぐし，霧吹き など児童：油粘土，粘土べら など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 生活の中で心に残っていることを粘土で表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形，触った感じなどに気付いている。 | 粘土，粘土べらに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，生活の中で感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中で心に残っていることを粘土で表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 道徳：Ａ「個性の伸長」Ｂ「友情，信頼」などと関連が深い。表現しながら考えたことや，感じたことを道徳の学習につなげていきたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.40-41　**ことばの かたち**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／物語などから感じたこと，想像したことから表す |
| **～大すきな ものがたり～**　　４～６ |
| 目標 | 読んだり聞いたりした物語から想像を広げ，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 物語や言葉から想像したことを，形や色を使って表現することを楽しもうとする子ども。 | ○物語を読んだり聞いたりして，好きなところを思い浮かべたり話し合ったりする。○思い浮かべた様子から絵に表したいことを考える。○想像を広げ絵に表す。○友人とお互いの作品を見せ合いながら，どのような様子を表したのか，どのような想像をしたのかを伝え合う。 | 教師　：画用紙・色画用紙，共用の絵の具 など児童　：クレヨン・パス など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 読んだり聞いたりした物語から想像を広げて絵に表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パス，共用の絵の具などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，物語を読んだり聞いたりして感じたことや想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく読んだり聞いたりした物語から想像を広げて表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 国語：物語や言葉を絵に表すことによって，より具体的に場面を想像し，言葉を紡ぎ出したり，登場人物の気持ちに寄り添ったりできる。 |
| **～せんの ぼうけん～**　　２～４ |
| 目標 | 擬態語や擬音語などを聞いてかいた線から想像を広げ，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 物語や言葉から想像したことを，形や色を使って表現することを楽しもうとする子ども。 | ○いろいろな擬態語や擬音語などを聞き，思い浮かべた線をかく。○かいた線を基にお話を考え，かき足して絵に表す。○絵本にして友人とお互いに読み合い，面白さや楽しさを味わう。 | 教師　：コピー用紙，色画用紙，言葉カード など児童　：ペン，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 擬態語や擬音語などを基にかいた線から想像を広げて絵に表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | ペンやクレヨン・パス，共用の絵の具などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，擬態語や擬音語などを基にかいた線から感じたことや想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく擬態語や擬音語などを基にかいた線から想像を広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 国語：物語や言葉を絵に表すことによって，より具体的に場面を想像し，言葉を紡ぎ出したり，登場人物の気持ちに寄り添ったりできる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.42-43　**わくわく おはなしゲーム**　　遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる　　４～６ |
| 目標 | みんなで楽しく遊ぶすごろくやゲームを考え，いろいろな形や色などを捉えながら，材料の使い方などを工夫してつくり，楽しく遊ぶ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分たちで考え工夫してつくったゲームで遊ぶ楽しさを感じ，身近な材料を使ってみんなが楽しむものをつくり，生活を豊かにしようとする子ども。 | ○すごろくやゲームにしたいお話やできごと，場面などを考える。○材料や方法を考えながら，お話やできごとの場面を表し，並べ方やつなぎ方を工夫する。○周りも飾る。○できたゲームで遊びながら，お互いの表したかったことや工夫を感じ取る。 | 教師・児童：空き箱（一人一つで活動するとき），折り紙・色紙，セロハンテープ，身辺材，ペン など教師：大きめの箱（グループで一つの作品をつくるとき），画用紙・色画用紙，カッターナイフ，カッターマット，段ボールカッター，共用の絵の具，紙粘土 など児童：はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| みんなで楽しく遊ぶゲームを，お話を考えながらつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | はさみ，のりなどの接着剤などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，ゲームやお話の世界を想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色などを選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，遊ぶなどして自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくみんなで遊ぶゲームを，お話を考えながらつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：身近にあるものでおもちゃを工夫してつくったり，みんなと楽しみながら遊びをつくりだそうとしたりする行為は，生活科の〔身近な人々，社会及び自然と関わる活動に関する内容〕と関連する。道徳：Ｂ「友情，信頼」やＣ「伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度」との関連が深い。すごろくなどの伝統的な遊びを知ることで，文化や生活に親しみ，愛着をもつことができるような学習につなげたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **造** | p.44-45　**だんボールに 入って みると！？**　　材料や場所を基にして活動する／材料を基にして　　２～４ |
| 目標 | 段ボールの箱に入ってみることから，思い付いたことを試し，いろいろな形や触った感じを捉えながら，材料や友人と関わり活動を工夫する。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 大きな材料に働きかけ，思い付いたことを試し，ときには友人と協力しながら形にしていくことができる子ども。 | ○段ボール箱の中に入って大きさを味わう。○いろいろな入り方を試しながら，活動を考える。○形を変えたり，友人と協力したりしながら，活動を広げる。○つくったものを友人とお互いに見合いながら，感じたことや工夫を伝え合う。 | 教師：段ボール箱，色画用紙，クラフトテープ，粘着テープ，段ボールカッター など児童：はさみ など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 段ボールに体全体で関わるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や触った感じなどに気付いている。 | 段ボール，段ボールカッター，粘着テープなどに十分に慣れるとともに，中に入ったり，かぶったり，並べたり，穴をあけたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，段ボールの形や大きさなどを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，段ボールやつくったものの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく段ボールの箱に入ってみることから，思い付いたことを工夫してつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４上p.40-41「クミクミックス」３・４下p.10-11「ここにいたい」p.48-49「ようこそ！ ゆめのまちへ」などとの関連が深い。いずれも段ボールを活用する題材であり，本題材での経験を生かすことになる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.46-47　**ざいりょうから ひらめき**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す　　４～６ |
| 目標 | 材料の形や色，触った感じなどを捉えて生かし，材料を並べたり重ねたりなどしながら表したいことを思い付き，表し方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 材料と関わりながら，形や色，材料の触った感じなどを捉えて，新しい価値をつくりだしていく子ども。 | ○集めた材料を触ったり，並べたりしながら表したいことを考える。○材料を切ったり組み合わせたりするなど，試しながら，思い付いたことを絵に表す。○さらに材料を加えたり，かき加えたりして，表現を深めていく。○友人と作品を見合い，考えたことや工夫したことを話し合う。 | 教師・児童：ひも，布，綿，ビーズ，ボタン，ストロー，木片，ペットボトルキャップなどの身辺材 など教師：画用紙・色画用紙，共用の絵の具，木工用接着剤，両面テープ など児童：ペン，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| いろいろな材料に触れながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色，触った感じなどに気付いている。 | いろいろな材料．はさみ，のりなどの接着剤に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，いろいろな材料に触れて感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく材料の形や色，触った感じから思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：材料に触った感じから思いを広げる本題材は３・４下p.40-41「これでえがくと」や，５・６下p.30-31「感じて 考えて」へとつながる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.48-49　**パタパタ ストロー**　　遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる　　２～６ |
| 目標 | ストローを組み合わせてつくった動く仕組みから表したいことを考え，いろいろな形や色などを捉えながら，仕組みを組み合わせたり，思いに合う材料を使ったりして工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 仕組みを使っていろいろなことを思い付いたり，同じ仕組みでも人によって思い付くものが違うことを感じ，お互いの表現を楽しむ子ども。 | ○教科書などを見て動く仕組みを知り，つくる。○仕組みを動かしていろいろな向きから見るなどして，表したいことを考える。○思い付いたことに合わせて材料を工夫して使い表す。○友人とお互いの作品を動かして見合いながら，表現の違いや面白さを感じ取る。 | 教師・児童：折り紙・色紙，セロハンテープ など教師：ストロー（太いものと細いものの二種類），カラー工作用紙，色画用紙，木工用接着剤 など児童：ペン，はさみ，のり など　 |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| ストローで動く仕組みから思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | はさみ，ペン，のりなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，仕組みを動かして感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，仕組みを動かすなどして自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくストローで動く仕組みから，思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：身近にあるものでおもちゃを工夫してつくったり，みんなと楽しみながら遊びをつくりだそうとしたりする行為は，生活科の〔身近な人々，社会及び自然と関わる活動に関する内容〕と関連する。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.50-51　**ともだち ハウス**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／様々な材料で　　４～６ |
| 目標 | 空き箱や身近な材料を使って「小さな友だち」の喜ぶ家を考え，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| つくってあげたい相手への思いを大切にし，喜ぶ姿を想像しながらつくることを，自分にとっての喜びとすることのできる子ども。 | ○小石などの材料で「小さな友だち」に出合い，顔をかくなどする。○「小さな友だち」に触れながら，思いを深める。○空き箱などの材料を生かして，「小さな友だち」が喜ぶ家を考えながらつくる。○友人とお互いの家を「小さな友だち」と一緒に訪問し合いながら，面白さや楽しさを味わう。 | 教師・児童：空き箱，身辺材，セロハンテープ など教師：小石・貝殻・ペットボトルキャップなど，カッターナイフ，カッターマット，木工用接着剤，化学接着剤 など児童：クレヨン・パス，ペン，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 集めた材料を工夫して，「小さな友だち」の家をつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色，触った感じなどに気付いている。 | はさみ，木工用接着剤などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，「小さな友だち」に触れて感じたことや想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく集めた材料を工夫して，「小さな友だち」の家をつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：家をつくるという観点では３・４下p.36-37「ひみつのすみか」などにつながっていく。また材料の形を生かして組み合わせるという観点では３・４上p.26-27「クリスタルアニマル」やp.38-39「空きようきのへんしん」などとの関連も深い。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.52-53　**たのしく うつして**　　版に表す　　 |
|  | **～かたがみを つかって～**　　３～５ |
| 目標 | 紙を切って型紙をつくって形を写したり，かき加えたりしながら，いろいろな形や色などを捉え，工夫して版に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 版画の方法を知り，表現方法の多様性を感じ，用具の使い方を工夫して，より面白い表し方を見付けようとする子ども。 | ○型紙のつくり方や刷り方を知る。○どのようなことを表すのか考え，型紙をつくる。○型紙を置く位置を考えたり，どの色を使って刷るのかを考えたりしながら，工夫して表す。○思いに応じてかき足したり，刷り足したりする。○友人とお互いの作品を見せ合いながら，表したことや工夫を伝え合う。 | 教師・児童：新聞紙 など教師：画用紙，共用の絵の具，カッターナイフ，カッターマット，スポンジローラー など児童：クレヨン・パス など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 型紙をつくったり，つくった型紙を使って形を写して表したりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | ローラーや共用の絵の具に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，形を写して感じたことや想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく型紙でつくった形を写して表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４上p.54-55「いろいろうつして」との関連が深い。ここでの経験がより多様な材料を使用する活動へとつながっていく。 |
| **～かみはんで～**　　４～６ |
| 目標 | 紙を貼り合わせて版をつくり，刷ったり，かき加えたりすることで，いろいろな形や色などを捉えながら，工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 版画の方法を知り，表現方法の多様性を感じ，用具の使い方を工夫して，より面白い表し方を見付けようとする子ども。 | ○紙版のつくり方や刷り方を知る。○どのようなことを表すのか考え，紙版をつくる。○刷る位置や色を考えながら刷る。○思いに応じてかき足したり，刷り足したりする。○友人とお互いの作品を見せ合いながら，表したことや工夫を伝え合う。 | 教師・児童：新聞紙 など教師：版画用紙，画用紙，版画用具一式，木工用接着剤 など児童：はさみ など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 紙で形をつくったり，つくった形を版に表したりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 版画用具に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，形を写して感じたことや想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく紙でつくった形を版に表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４上p.54-55「いろいろうつして」との関連が深い。ここでの経験がより多様な材料を使用する活動へとつながっていく。 |

|  |
| --- |
| **～スチロールはんで～**　　２～４ |
| 目標 | スチレンボードに形を押して版をつくり，刷ったり，かき加えたりすることで，いろいろな形や色などを捉えながら，工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 版画の方法を知り，表現方法の多様性を感じ，用具の使い方を工夫して，より面白い表し方を見付けようとする子ども。 | ○スチロール版のつくり方や刷り方を知る。○いろいろな材料で形を押して，版をつくる。○刷る位置や色を考えながら刷る。○思いに応じてかき足したり、刷り足したりする。○友人とお互いの作品を見せ合いながら，表したことや工夫を伝え合う。 | 教師・児童：型押しの用具（キャップ類，フォーク，クリップ，テープや紙芯，ボタン,空き容器），新聞紙 など教師：スチレンボード，版画用紙，版画用具一式 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| いろいろな材料を使ってスチレンボードに写した形を刷って表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | スチレンボードや，いろいろな材料，版画用具に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，形を写して感じたことや想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな材料を使ってスチレンボードに写した形を刷って表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４下p.54-55「ほってすって見つけて」との関連が深い。削ったところに色が付かない、という経験は，木版画へとつながっていく。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **鑑** | p.54-55　**ともだち 見つけた！**　　身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じ取る　　 |
|  | **～虫めがねで～**　　１～２ |
| 目標 | 顔に見える形を探して，小さな紙に簡単にかくことで，身の回りのものの造形的な面白さや楽しさを味わい，いろいろな形や色などを捉えながら，見方や感じ方を広げる。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の身の回りにある形や色に関心をもち，見方を変えると新たな発見があることを楽しみ，その面白さを伝え合おうとする子ども。 | ○教科書などを参考に，身の回りには，よく見ると顔に見えるものがあることを知る。○虫めがねを使って，植物などの顔に見えるところを探す。○見付けた顏を小さな紙にかきためる。○かいたものを基に，友人とお互いに見付けた顔を紹介し合う。 | 教師：虫めがね，画用紙 など児童：クレヨン・パス．色鉛筆 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 身の回りの木や植物をよく見て，隠れている「友だち」を見付けるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 |  |  | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，木や植物の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい，楽しく身の回りの木や植物をよく見て，隠れている「友だち」を見付ける学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他教科との関連：植物の形をよく見ることは，生活科だけでなく，理科へとつながる活動である。 |
| **～つくったカメラで～**　　２～４ |
| 目標 | 自分でつくったカメラで顔に見える形を探して，小さな紙に簡単にかくことで，身の回りのものの造形的な面白さや楽しさを味わい，いろいろな形や色などを捉えながら，見方や感じ方を広げる。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の身の回りにある形や色に関心をもち，見方を変えると新たな発見があることを楽しみ，その面白さを伝え合おうとする子ども。 | ○色画用紙などでカメラをつくる。○教科書などを参考に．身の回りには，よく見ると顔に見えるものがあることを知る。○自分でつくったカメラを使って，学校にあるもので顔に見えるものを探す。○見付けた顔を小さな紙にかきためる。○かいたものを基に，友人と見付けた顔を紹介し合う。 | 教師：画用紙，色画用紙，ひも，穴開けパンチなど児童：クレヨン・パス，色鉛筆，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 身の回りにあるものをよく見て，隠れている「友だち」を見付けるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 |  |  | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，身の回りのものの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方について，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい，楽しく身の回りのものをよく見て，隠れている「友だち」を見付ける学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他教科との関連：植物の形をよく見ることは，生活科だけでなく，理科へとつながる活動である。 |

１・２年下　特設ページについて

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **ページタイトル** | **ページ** | **概　要** |
| 教科書美術館〜たのしい かたちや いろの せかい〜 | p.２-４ | 「教科書美術館」は，身の回りの造形から美術作品まで幅広く鑑賞の対象を掲載したページである。「たのしい かたちや いろの せかい」では，いろいろな形や色によってつくられた作品や，並べたり組み合わせたりしてつくられた作品を中心に紹介している。形や色だけでなく，触った感じにも思いを広げながら紙面を見て，好きな形や色，触った感じや，作品などについて話し合うようにしながら，児童一人一人が面白さや楽しさを感じ取ることができるようにしたい。 |
| 図画工作をはじめよう～たのしいな おもしろいな～ | p.５-７ | オリエンテーションのページである。ここでは，図画工作の学習が３つの資質・能力を育てる時間であり，教科書はそのためのヒントであって，写真やキャプションなどを参考にしながら，主体的に試し工夫し，友人と関わるなどして表現や鑑賞の活動に取り組み，自分の資質・能力を育てていく，ということを伝えている。実際の題材に取り組む前に本ページを活用しながら，児童とともに，図画工作の目標について話し合う時間などをもつようにしたい。 |
| ひらめきポケット～ならべる～ | p.34-35 | 「ひらめきポケット」は，児童の発想を促すための行為とそれに関連する図版を掲載した，児童が表現に向かったり，いろいろな形や色などに気付いたりするためのページである。「ならべる」では，この時期の児童の実態に合わせて，いろいろな材料や身の回りにある並んだ形や色を紹介し，児童の発想を広げることができるようにしている。 |
| 図画工作のつながり ひろがり～ずがこうさくが ひろがる～ | p.56-57 | 「図画工作のつながり ひろがり」は，図画工作で学んだことを生活や社会に生かすことを提案する，「開かれた教育課程」を目指すためのページである。「ずがこうさくが ひろがる」では，図画工作で学んだことを他教科等で生かすことを提案している。本ページを通して，学校生活の中のいろいろな場面で，図画工作の学びを生かすことができることを確認しながら，学校の教育課程全体を一つの学びの場として捉えるようにしたい。 |
| 使ってみよう材料と用具 | p.58-65 | 教科書で取り扱う様々な材料や用具について安全で適切な取扱いができるように示しているページである。単に技能の習得として活用するだけでなく，いろいろな材料や用具自体も一つの鑑賞の対象として見ていくことができるような図版も掲載している。また簡単な問いかけなどを設定するなど，材料や用具を使って表現することへの意欲を高めるコーナーも設定してある。活用にあたっては，特に安全に配慮する必要があるような用具については一斉指導をする，そうでないものについては適宜参照するなど，実態に応じて使い分けるようにしたい。 |